

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-40 °C ~ 105 °C	保存温度範囲	-10 °C ~ 50 °C (梱包状態)		
	電 圧	AC/DC 50 V	使用・保存湿度範囲	相対湿度90%以下 (結露しないこと)		
	電 流	3mA	適合CIC	t=0.3±0.05mm (カーボンの硬度：鉛筆硬度H以上)		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構 造	外觀、構造及び仕上げ表示	目視、寸法測定器にて測定する。 目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○	
	電 氣 的 性 能	接触抵抗	0.1mA (AC 又は 1000 Hz)で測定する。 50Ω以下 ※ CIC 導体抵抗を含む。(L=80mm)	○	-	
電 氣 的 性 能	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ以上	○	-	
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。	絶縁破壊がないこと。	○	-	
機 械 的 性 能	繰り返し動作	5 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗： 70Ω以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 軸方向各 10サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗： 70 Ω以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-	
	衝撃	加速度 981 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3軸両方向各 3 回試験する。		○	-	
機 械 的 性 能	CIC保持力	適合CICで測定する。(コネクタ、CIC共に 初期。CIC端末厚t=0.3mm)	挿入方向 0.4×n N以上 (n: 芯数) (注1)	○	-	
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -40→+15~+35→+105→+15~+35 °C 時間 30→ 2~3 → 30→ 2~3 分 を 1000 サイクル試験する。	① 接触抵抗： 70 Ω以下 ② 絶縁抵抗： 50 MΩ以上 ③ 耐電圧： 絶縁破壊がないこと ④ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-	
	定常状態の耐湿性	温度 60±2 °C, 湿度 90~95 %中に 1000時間放置する。		○	-	
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10~+65 °C, 湿度 90~96 %中に 10 サイクル(240 時間)放置する。	① 接触抵抗： 70 Ω以下 ② 絶縁抵抗： 1 MΩ以上(高湿時) ③ 絶縁抵抗： 50 MΩ以上(乾燥時) ④ 耐電圧： 絶縁破壊がないこと ⑤ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐熱性	温度 105±2°C中 1000 時間放置する。	① 接触抵抗： 70 Ω以下	○	-	
	耐寒性	温度 -40±3°C中 96 時間放置する。	② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-	
環 境 的 性 能	二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42]	温度 40±2 °C、相対湿度 80±5% 濃度 25±5ppmに 96 時間放置する。	① 接触抵抗： 70 Ω以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	-	
	はんだ耐熱性	1)リフローの場合 MAX 250 °C (2回迄可) 230 °C以上 60秒以内 °リヒート 150~200°C 90~120秒 2)手はんだの場合 400±10 °C 5±1秒間	外觀の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。	○	-	
環 境 的 性 能	はんだ付け性	はんだ温度 245±3 °C, 浸せき時間 3±0.3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△						
備考	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。 (注1)CICの仕様により上記の値が変わる場合があります。			承認	KN. SHIBUYA	20240322
				検 図	HS. HIRAHARA	20240322
				設 計	TA. SUZUKI	20240322
				製 図	TA. SUZUKI	20240322
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-402412-00-00			
HRS	製品規格表		製品名	FH52C-12S-1SH		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0580-4661-0-00	△ 1/1	